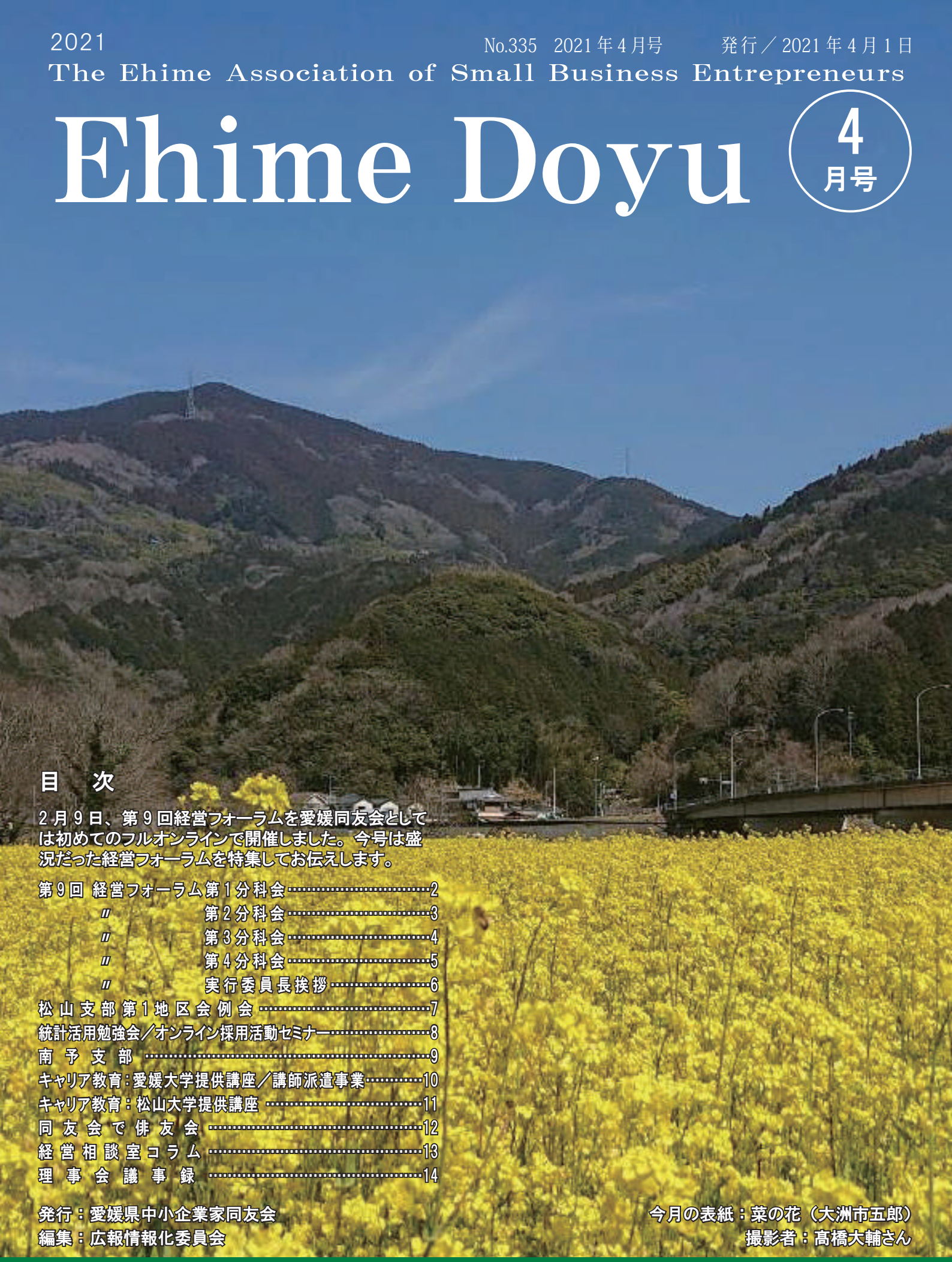
2021
No.335　2021年4月号　　発行／2021年4月1日
The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu

4月号



目　次

2月9日、第9回経営フォーラムを愛媛同友会としては初めてのフルオンラインで開催しました。今号は盛況だった経営フォーラムを特集してお伝えします。

第9回 経営フォーラム第1分科会……2
〃　第2分科会……3
〃　第3分科会……4
〃　第4分科会……5
〃　実行委員長挨拶……6
松山支部第1地区会例会……7
統計活用勉強会／オンライン採用活動セミナー……8
南予支部……9
キャリア教育：愛媛大学提供講座／講師派遣事業……10
キャリア教育：松山大学提供講座……11
同友会で俳友会……12
経営相談室コラム……13
理事会議事録……14

発行：愛媛県中小企業家同友会
編集：広報情報化委員会

今月の表紙：菜の花（大洲市五郎）
撮影者：髙橋大輔さん

愛媛県中小企業家同友会
〒790-0003　松山市三番町1-11-10 ISSEIビル301　TEL(089)948-9920　FAX(089)948-9931　http://ehime.doyu.jp

経営フォーラム第 1 分科会：労使見解

コロナ禍における「労使見解」の理解と実践の推進
～「変えてはいけないもの、変えなければならないもの」～

■報告者：籔（やぶ） 修弥（しゅうや） 氏
株式会社ミル総本社　代表取締役／京都中小企業家同友会　相談役

報告者の籔さん

「人を生かす経営の実践が、労使見解の実践になる」。

非常に明確な言葉から始まった報告。これを理解し実践するという壮大なミッションは、我々中小企業家同友会会員の一致する認識です。それを推進するために「変えてはいけないものと変えなければならないもの」の 2 つに分けて報告は進みます。

最初に、労使見解のまえがきにある、労使見解から学ぶべき点。全 4 点からなる第 1 点目に＜経営姿勢の確立＞が記されているが、その前に＜自己姿勢の確立＞が必要だと説かれます。籔さんの「人」の解釈は、他人ではなくまず自分・自己に重きを置いていること。何のために生まれ、生きて、どのような生き方・考え方をするのか、そして何を実現するのか？価値観や人生観を本質で捉えることがとても重要だと。

報告テーマの「変えないもの」として、経営の根幹である、経営理念、経営基本方針（会社を存続する 4 条件①成長業界のニッチ分野に注目し先駆的に市場参入②未来への自社の強みを認識しそこに資源を集中投下③明確なビジョンを打ち出す④経営理念・事業計画を伝え社員とベクトルを揃える）、人を生かす経営。

「変えなければならないもの」には、「戦略・戦術」。現在で言えば全社一丸のコロナ対策。

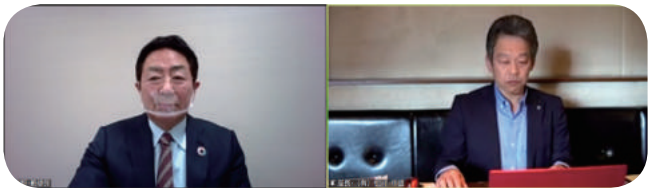
30 年以上同友会で学び続けられた籔さんの報告は、人を生かす経営、労使見解、組織的経営、経営指針成文化、求人、共に育つ環境づくり、地域との連携・貢献、女性活躍、SDGs、ビジョン策定、財務、ブランディング、商品開発、業態転換、後継者育成、事業継続、BCP、コロナ対策など多岐に渡る実践内容でした。報告時間を 10 分延長して 70 分に設定したものの、その見識・見解の質と量を鑑みるとまだ時間が短かったと反省しました。

参加者の皆さん

コロナ禍の下、本来なら愛媛にお越しいただき懇親会でもその不足分を補う交流を果たせなかったことはとても残念でなりません。が、中 周作・実行委員長の尽力で中止にならなかったことで籔さんの実践報告に関われたことに感謝します。

みなさん、「人を生かす経営の実践が、労使見解の実践」という灯台の灯を頼りに、これからも航海を続けていきましょう！

寄稿・座長：中道　昇さん（㈲モンド／松山支部第 3 地区会）


籔さんと座長の中道さん（右）

「人を生かす経営の実践が、労使見解の実践になる」と真剣に学び合いました

経営フォーラム第 2 分科会：社員教育

「任せられる社長」、「任せられる社員」
～社員が主体的に動く社員教育とは～

■報告者：**森山 昌幸** 氏
株式会社バイタルリード　代表取締役／島根県中小企業家同友会　代表理事

■報告者：**増原 由紀** 氏
株式会社バイタルリード　総務部　次長

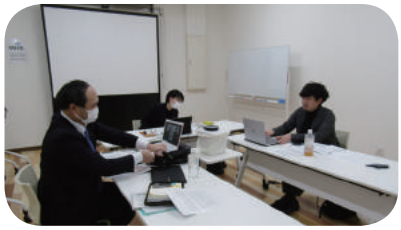
報告者の森山さん

バイタルリードは、交通に特化した専門性の高い事業展開をされています。実際に打ち合わせの中で、島根まで会社訪問をさせていただきましたが、電車・バス、駅などにあるような「次は〇〇駅」といった電子案内などが社内のディスプレイ画面にあるのを目にしました。普段、街の中で何気なく目にしているソフトな交通インフラや地域の交通状況が快適かつスムーズになるようなコンサルティングを行政や地域全体に提案している会社です。

今回、第 2 分科会では「任せることの本質は何か」「良い制度がより機能するためには何が必要か」の 2 点をポイントとしてご報告いただきました。

皆さんの中で、「仕事を任せる」とはどのように考えられているでしょうか。今回のご報告から、単に「業務を引き継ぐ」「仕事を割り振る」ということだけが、「任せた」といえる状態ではないのだと深く学びを得ました。そして、ご報告の内容から、お二方は、同友会の労使見解の精神を忠実に体現されており、特に同友会の労使見解の精神の 3 つ目に挙げられる「社員さんを最も信頼できるパートナーと考え、高い次元での団結を目指し、共に育ち合う共育を重視する」がはっきりと伝わってきました。

普段、会社の中で「仕事を任せた」と社員さんに仕事を割り振るのは日常茶飯事のことだと思います。リーダーである皆さん


配信会場の様子

もごく当たり前のことだとは思いますが、ちょっと気になるから横からついてみたり、指摘をしてみたり、責任を持ってくださいと話していたり、それらの言動は心の底から信頼できていない証拠ではないでしょうか。報告をお聞きしてから、経営者として、思い通りに進まないと納得いかない、と感じるうちは、組織として前向きな経営は実現されないのだと改めて実感しています。

最後になりますが、「任せる本質」とは、失敗した際、経営者・リーダーが責任を背負い、頭を下げ、社員さんを見守り、うまくいったときは社員さんの成功を称え、社員さんが自信を持てるよう、成長を後押しすることなのだと思います。それが実現できて、初めて信頼が築かれるのだと思います。改めて、「任せる」ことの本質について気づき・考え、経営実践できるよう反省と改善に尽力してくことが、この分科会の学びと気づきのポイントだったのだと思います。

お忙しい中、ご報告いただきました森山さん、増原さん、また、一緒に分科会作りを進めてくださった求人教育委員会のみなさんにお礼申し上げます。大変貴重な学びの機会をいただき、本当にありがとうございました。

寄稿・座長：阿部　祥太さん
（㈲阿部木工／松山支部第 1 地区会）

上段左が阿部さん、右が室長の木本康聖さん、中段左が森山さん、下段右が増原さん

経営フォーラム第 3 分科会：ダイバーシティ経営

あきらめずに続ける「ダイバーシティ経営」
～人間尊重の精神で共に育つ社風づくり～

■報告者：**税田（さいた）　倫子（みちこ）** 氏
株式会社グローバル・クリーン　専務取締役／宮崎県中小企業家同友会　会員

報告者の税田さん

税田さんのご報告には非常に多くの学びがありましたが私なりに 3 つにまとめてみました。

一つは SDGs の取り組みです。愛媛同友会でも SDGs は取り上げることが多い最近注目のテーマですが、一方で自社で取り組むことに躊躇している企業も多いのではないかと思います。それは SDGs の理念があまりにも理想的で自分たちの日常とかけ離れているような気がするからです。しかし、グローバル・クリーンでは、普段の仕事や日常の生活に即した身近なものとして紐づけすることで、社員一人一人のモチベーションが上がっているようでした。自分たちの当たり前が他の人の憧れだったり目標だったり、世界的にとても重要な貢献をしていることに改めて気付くことができていて、自分自身の新たな可能性を会社の成長を重ね合わせて共に「我がごと、丸ごと」で企業経営を一緒に推進する原動力とされていました。

次にご報告の表題は「ダイバーシティ経営」とありますが、グローバル・クリーンは、多様な人たちが集まった状態であるダイバーシティ経営を超越し、その多様な人たちが繋がりあって機能している状態であるインクルージョン経営を実践されていることでした。特に社員が主体者となって自ら考え行動し、繋がりあい刺激しあって新たな未来を描いているという印象を強く感じました。

最後は「クリーンコンサル」についてです。きっかけはリーマンショックだったとのご報告でしたが、結果として圧倒的に高い収益率を誇るばかりか、この経営革新が障がい者支援や同業者支援にも繋がると共に、「自分たちの会社は自分たちの手で綺麗にしたい」という働くすべての人たちの根源的欲求をも満たしていると感じました。

左上から時計回りに税田さん、杉本さん、室長の中倉浩明さん

まさに掃除とは「心を磨く」こと。すべてを業者任せにして、社内にゴミが落ちていても拾わないような社員ばかりの会社では、きっと良いサービスは提供できないと思います。「心を磨けば笑顔になれる」。そして最高のサービスをお客様に提供できる。このことに私自身改めて気づかされました。

結びになりますが、今回税田倫子さんのご報告を聞いて、愛媛同友会の私たちは、社会や家庭、地域など様々な環境因子、またそれぞれの個人因子によって、いろいろな意味において生きづらい社員に多様な活躍の場を準備、そして根気よく支援することこそ我々中小企業に求められる存在意義だということを再確認することができました。ありがとうございました。

寄稿・座長：杉本　太一さん
（特別養護老人ホーム梅本の里／松山支部第 3 地区会）

参加者の皆さん

経営フォーラム第 4 分科会：女性活躍

女性が活躍できる企業づくり
～よい会社、強い会社とは何かを考える～

■報告者：**塩崎　敦子**　氏
株式会社エステム　代表取締役／愛知中小企業家同友会　会員

報告者の塩崎さん

今回の塩崎さんの報告の中での学びや気づきは数多くあります。その中でも特に印象に残った 2 点を挙げたいと思います。

1 点目は、誰もが働き続ける企業づくりの取り組みについてです。塩崎さんは男性中心の職場で前例のない道を歩んで来られた過程で、「女性が活躍できる企業」を目指すことは「誰もが働き続けられる企業」に繋がると気づかれました。まずは、女性が働きやすい制度を作ること。ただ女性だからすぐ辞めてしまうというような固定概念を取り除き、誰がいつ休んでも良いような仕組みづくりをすることを実践されました。具体的には、仕事の見える化、情報共有の仕組みなど、働き方の多様化に取り組まれ、この取り組みが組織のリスク管理に繋がったそうです。女性活用を進めて行くことが、すなわち持続可能な強い企業づくりになるのだと教えていただきました。加えて更に大切であり難しいことは、その仕組みをうまく活用し、根付かせるための組織風土を作ること。そのためには経営者が目指す姿を言い続けることが重要だと強調されていました。

2 点目は、今回のグループ討論のテーマでもあるノミの蓋についてです。討論では、「あなたのノミの蓋はなんですか？」というテーマ話し合っていただきました。ノミは、小さい身体からは信じられないくらいのパワーを持っていて、そのジャンプ力は体長のおよそ 150 倍（体長が 2 ミリだと約 3 メートル）なのだそうです。ところが、コップの中にノミを入れて蓋をすると、ジャンプする度に蓋に頭をぶつけ、そのことを学習したノミは、いずれ頭をぶつけない様にジャンプするようになります。さて、ここでその蓋を外すとどうなるか。ノミは蓋がないにもかかわらず、蓋に当たらないようにしか飛べなくなっているのだそうです。では、以前のように飛べるようにするにはどうすればよいか。3 メートルジャンプするノミを側に置けば良いというお話です。

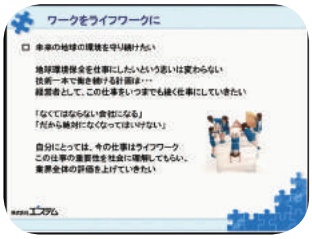
座長の玉井さん

討論では、自分にとっての蓋は何か、社員さんにとっての蓋は何か、その蓋を取り除くにはどうすれば良いかなど、様々な視点から活発な意見交換が行われ、たくさんの気づきをグループ発表で共有していただきました。

塩崎さんは最後に「誰もがぴょんぴょんと飛び回れる社会を作りたい」とおっしゃっていました。誰もが自分の蓋に気づき取り除こうと努力する、また周りの人の蓋に気づき取り除くサポートをする。そんなことが組織の中で起これば、まさに良い会社、強い会社となり、ひいては皆が活き活きと飛び回れる社会が実現します。参加者の皆さんとともに塩崎社長の熱い思いに共感し、また私自身の支援者としてのあり方を見つめ直すことができる大変有意義な時間となりました。

初座長という貴重な経験をさせていただきましたことに改めて感謝いたします。

寄稿・座長：玉井　幸江さん（㈱レガート／松山支部第 2 地区会）



参加者の皆さん

第 9 回経営フォーラム実行委員長　中 周作さんから

第 9 回経営フォーラムにご参加頂きました皆様にまずもって御礼申し上げます。ありがとうございました。

本年の経営フォーラムは新型ウイルスの影響もあり、フルオンラインでの開催とさせて頂きました。交流も兼ねた懇親の場を持てなかったことは残念でしたが、愛媛同友会は学びを止めてはいけないとの代表理事の想いのもと何とかフォーラムを開催できたことはとても良かったと思います。

また、今回も全国を代表する方々にご報告頂きました。どの分科会もこの激動の時代を生き抜くヒントが多くあった事と思います。ぜひ学びを自社に置き換え経営課題を明確にし、地域に必要とされる企業づくりに生かして頂きたいと思います。これから時代の変化はさらに加速し、その変化に取り残される企業がたくさん出てくると思います。経営者は健全な危機感を持ち、真剣に学び実践しなければ会社を持続させることができなくなります。これからも経営の本質を学ぶ同友会として三つの目的を達成していくために共に学んでいきましょう。

中 周作さん
（㈱ナカフードサービス）

最後になりましたが、至らない実行委員長を支えてくださいました実行委員会の皆様、事務局の皆様には深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

第 10 回経営フォーラム実行委員長は、阿部祥太さん

1 月 28 日に開催した第 9 回理事会において、中 周作・第 9 回経営フォーラム実行委員長から推薦があり、第 10 回経営フォーラム実行委員長に阿部祥太さんを選出することが承認されました。

今経営フォーラムにおいても実行委員、また第 2 分科会の座長としてご活躍いただいた阿部さんから、決意のコメントをいただきましたのでご紹介します。 ☞ ☞ ☞

阿部祥太さん
（㈲阿部木工）

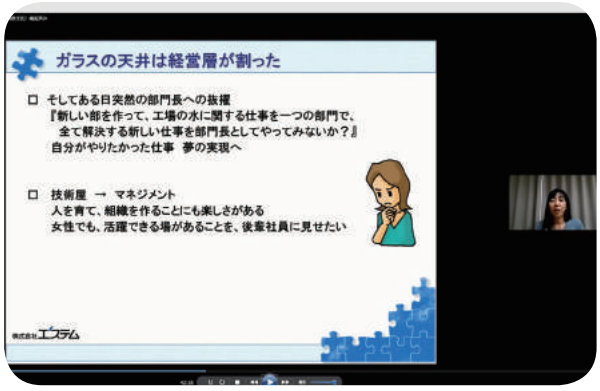
来年度は実行委員長として活動することとなりました。よろしくお願いします。

皆様の良い学びの機会となりますよう頑張りますので、一緒に盛り上げていきましょう！

籔さんの熱のこもった報告に聞き入る第 1 分科会参加者

第 2 分科会の参加者の皆さん

第 3 分科会　配信会場に満ちる独特の緊張感



第 4 分科会報告の様子

松山支部第１地区会２月例会

「指針作り・理念経営への挑戦」
～経営指針成文化セミナーを受けての変化と今後の挑戦～

■報告者：**山本 康弘** 氏
株式会社日の出都市開発　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　松山支部第１地区会　幹事
■日　時：２月 17 日㈬　■会　場：Zoom ミーティング　■参加者：17 名

報告者の山本さん

スティーブン・R・コビーの著書、「7つの習慣」という書籍を読まれたことがある方も多いと思います。その書籍の一節で時間管理について書かれています。活動を決める要因を緊急度と重要度で考え、緊急ではないが重要である領域（これを第2領域といいます）、ここに時間を費やすべきであると説いています。日々の仕事の中で、重要度はそれほど高くなくとも、緊急度の高いものから対処してしまう傾向が人にはあります。経営者が緊急度の高いことへの対処に終始してしまい、会社の将来のことに思いを巡らす重要な時間が取れないようでは、その会社に未来はありません。

経営指針成文化セミナーはまさに第2領域に思いを巡らす時間であると言えます。山本さんは経営指針成文化セミナーを受講し、沢山のワークをすることで、深く深く自分と対話することができました。

報告の中で山本さんは、自分と対話し思索した証として、紙面一杯にびっちりと書き込んだ、沢山の手書きのワークシートを紹介してくださいました。

日の出都市開発の事業は、シェアハウス事業、不動産仲介業、リフォーム事業、解体事業、産業廃棄物処理事業と多岐に渡ります。山本さんの想いは一貫していてブレることなく事業領域を広げてきましたが、社員さんからは「会社はどこを目指しているのか」との声が出はじめていた中での経営指針成文化セミナーの受講でした。

山本さんは経営指針成文化セミナーを修了し、自身の想いを整理し、自分の納得できる腑に落ちる経営理念にまとめることができました。また、その理念を実現する具体的な方針を掲げ、中期3カ年計画を立案しました。さらに、具体的な2カ月毎の実行計画まで落とし込み、それを愚直に実行しています。経営指針成文化セミナーが、理念づくりから実行計画まで一貫した学びを得られる場であることを山本さんが体現しています。

社員さんから挙がっていた「会社はどこを目指しているのか」との問いかけに対する答えは出来上がりました。あとは、いかに社員さんと経営理念を共有していくかが、次の課題であると山本さんは認識しています。同友会での更なる学びが、この課題解決のカギになることでしょう。

「シェアハウスで暮らしていた留学生と、将来、留学生の母国で、持続可能な発展に貢献する仕事を一緒にすることが夢です」と笑顔で語る山本さん。将来、海外で理念を共有する仲間と共に、仕事に精を出す山本さんの姿が目に浮かびます。

寄稿：髙橋　大輔さん
（ソニー生命保険㈱松山支社／松山支部第１地区会）

松山支部第１地区会会員情報：株式会社石材振興会　須﨑明良さん

石材振興会のソクラテスの杜（伊予市展示場：伊予市下吾川 1223-1）では 2020 年より新たな取り組みとして、定期的に「つなぐマルシェ」を開催しております。コロナの影響もあり、開催に踏み切るタイミングが難しい時期が続きましたが、2021 年に入りその活動が本格的に稼働し始め、３月で４回目を迎えることができました。

つなぐマルシェには、有名な色とりどりのキッチンカーをはじめ、様々なハンドメイドショップなどが立ち並び賑わっています（インスタ映えするスポットとして定着するよう奮闘中！！）。毎回 200 人～ 300 人を超える来場者があり認知度も高まってきました。しかし、このマルシェは単なる物販を目的としているのではありません。つなぐマルシェの大切なコンセプトは「命をつなぐこと」。「人もペットもお互いが幸せな社会」をつくるために、いぬねこ譲渡会も併せて行われています。来られた方々により譲渡が行われ、殺処分となりそうだった大切な命をつなぐ活動に繋がっています。マルシェに参加してくれてる協力企業の皆様もこの活動を深く理解し、一丸となってマルシェの開催と活性化に参画してくれています。

これからも少しずつ回を重ね、「命をつなぐ活動」、それが結果的に人と人とをつなぎ、地域の活性化と社会貢献に繋がるよう活動を続けて参りたいと考えています。

つなぐマルシェの他にも色々なイベントを開催しております。お時間のある時は是非ご来場ください。

寄稿：須﨑　明良さん（㈱石材振興会／松山支部第１地区会）

統計活用勉強会（全４回）開催中！

統計活用で経営診断！
～その経営にエビデンスはありますか？～

■講　師：**田中　幸仁**　氏
経済産業省 大臣官房調査統計グループ 統計企画室 統計解析専門職（併）品質保証係長

■日　時：２月３日㈬、３月３日㈬、４月７日㈬、５月12日㈬　■会　場：Zoomミーティング

講師の田中氏

2020年度同友会経営者大学、伊予・松前支部12月例会でご登壇いただき大好評をいただいた田中幸仁氏を講師に迎え、「連続・オンライン統計活用勉強会」を２月にスタートしました。前述の講演内容に加え、新たな統計活用情報を織り交ぜた内容となっており、ひと月１回ペースで全４回行います。目的は「全４回の勉強会を通し、①自社と主要取引先の動きが分かるようになる、②『カン・コツ・ケイケン』だけでなく統計データを生かした経営指針を作成できるようになる」です。

第１回では「経営戦略と統計活用（統計の基本）」を学びました。経営課題の考え方として大切なのは「自社および自社業界がどういう状況なのか、対して必要な取り組みを行えているか」を見極めることです。そのためには統計活用は欠かせません。さらに、統計を活用するためには「自社が何業なのか」を具体的に知ることが大切です。経営戦略の策定・見直しには、①経営者の判断を裏付けになること、②統計の作成方法を理解して活用すること―が呼びかけられました。

第２回では「経営課題の優先順位（統計の分類）」をテーマに、利益を出すためには「売上増」と「費用削減」どちらの優先順位が高く効果的なのかを学びました。「売上増」「費用削減」はどちらも重要ですが、外部環境によってどちらがより効果的か（優先順位が高いか）が明らかに違います。統計を活用して、①自社の経営環境を確認してから具体的な行動に移すこと、②調べたい品目や業種の定義を明らかにしてから調べる―ことが呼びかけられました。

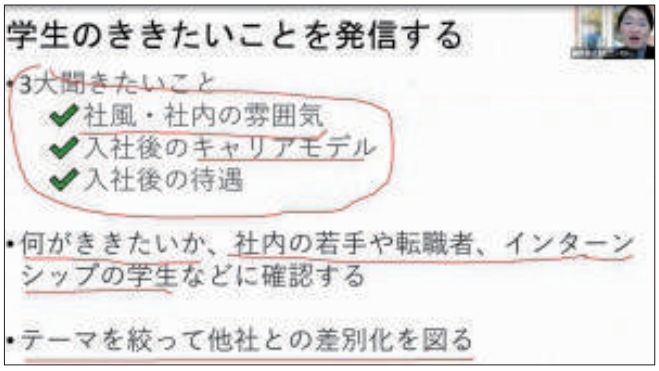
第３回では「製造業の活用事例（統計の断層）」、第４回では「サービス業の活用事例（統計の特徴）」を学びます。参加いただいている皆さんは引き続きよろしくお願いいたします。

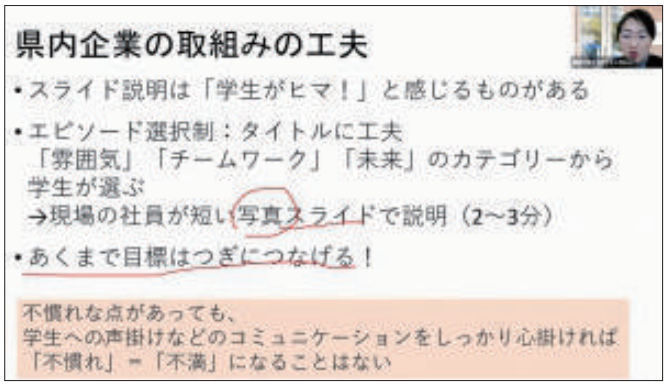
文責：難波　賢太（愛媛同友会事務局）

オンライン採用活動セミナー

２月17日、オンライン採用活動セミナーを開催し、企業７社10名、教育機関から聖カタリナ大学・松山短期大学・河原学園から計６名が参加し、意見交換も行いました。講師の㈱エンカレッジの玉野聖子さんから、web説明会準備編と当日編（オンラインでのしゃべり方、スライドの作り方、zoomの上手な使い方、学生との連絡のとり方）など、オンライン採用活動のコツを学びました。

具体的には、学生が「三大ききたいこと」である、①会社の雰囲気・社風、②入社後のキャリアモデル、③入社後の待遇―について説明がない企業が意外に少なくなく、せっかくの優良企業でも学生には企業の魅力が伝わりにくいと話します。スライドの文字数をいかに少なく端的に説明できるかなど、コツを練習して実践できるかも大事ですが、当然ながら発信すべき内容が語られているかも重要です。





新型コロナをきっかけに急速に普及したオンライン採用活動は、企業や学生にとっても移動時間や交通費のコストを抑えられるメリットがあり、コロナ終息後も継続される「ポスト・コロナ」を見据えたものとして目されています。感想では「役に立った。予定している企業説明会に早速使えるものだった」との声も。企業活動も同友会活動もポスト・コロナを意識した取り組みが必要だと考えさせられる内容でした。

文責：安丸　雄介（愛媛同友会事務局）

14 年ぶり、愛媛同友会に新支部誕生！
～顔を上げて経営に取り組む助けになる「南予支部」へ～

毎月、オンラインで顔を合わせて話し合う三役と担当の大北

ついに、「南予支部」が設立となりました。

愛媛同友会は 1985 年の創立以来、1987 年に川之江・伊予三島支部（現・四国中央支部）、1996 年に松山支部、2005 年に今治支部、2007 年には伊予松前支部と東温支部―と、活動の拡充に伴って新たな支部を設立してきました。

しかし、南予地域は空白地の状態が続いていました。創業事務局長であった故・鎌田哲雄さんが南予での支部設立を目指して何度も働きかけていたのですが、なかなか組織化することができず、中断したままになっていたそうです。

そうした状況が一気に動き始めたのは 2017 年 8 月、後の支部長となる原田浩さんの入会でした。元々、「消費地から遠く、人口減少も続く南予を何とか元気にしたい」という想いを強く持っていた原田さんの参加を契機に、その年の 10 月には第 1 回の南予会員交流会を開催。これ以降、何度か開催される交流会と出張例会、学習会によって南予の会員さんの増加・活性化が実感できるようになってきました。それに呼応して、既に入会して個別に動いていた内藤昌典さん、河野 優さん、塩崎道太さんからなる南予三役会が組織され、支部設立が現実のものとして動き始めたのでした。

第 1 回交流会　前列左から原田さん、塩崎さん、内藤さん

その矢先に発生した、西日本豪雨災害。あの混乱の中、南予の会員がある程度の組織化されていたおかげで、自身も被災者である南予の会員さんが地域の窓口となり、中予・東予の会員皆さんからの協力を得て、支援物資をピンポイントで配達することができました。また、多くの会員さんの協力を得て、復興支援商談会の開催を実施することができました。南予支部の設立は一旦は延期せざるを得なくなりましたが、代表理事会議と理事会から「最初から同友会の形に当てはめるのではなく、南予の地域性や現状に即して、まずは柔軟に取り組んでいこう」と激励していただいたことも、南予三役にとって励みになりました。

支援物資を直接、被災会員へ

南予支援商談会

そして昨年には新型コロナウイルスの流行。これに対しても原田さんが「まずは今、困っている会員、元気をなくしている会員を励まし、顔を上げて再度、経営に取り組む希望をもってもらおう」という方針を打ち出し、会員訪問や実態調査アンケートなどを行なってきました。また、会員間の距離が遠いという地域特性を解消するためにオンライン会合の導入を検討していたことが功を奏し、早い段階からオンラインでの三役会や勉強会を開催し、途切れることなく活動を続けることができました。この活動が実を結び、このほど、16 名の会員で支部設立を迎えられたのです。

オンライン会社見学例会

開始当初は「南予を何とかしたい」「このままでは地域に人と企業が残らない」などの漠然とした焦りや悩みを吐露する場だった三役会が、「その解決のために自分が良い経営者になり、自社を良い会社にして、仲間を増やしていきたい」という同友会理念に昇華しつつある様子は、同友会の黎明期を目の当たりにしているかのような感慨深いものでした。

原田さんが三役会の中で何度も提起してきた、**「会員を放っておかない。困った時に『相談してみよう』と思える関係性をつくり、顔を上げて経営に取り組む助けになる南予支部をめざそう」**という言葉を当面の方針として、「南予に同友会の支部ができて良かった」と思ってもらえるよう、邁進していく構えです。

文責：大北　雅浩（愛媛同友会事務局）

※南予支部設立のキックオフを兼ねた交流会を 4 月 9 日に開催します。今回は新型コロナウイルスの感染予防に配慮して南予の方を中心に少人数での開催を予定していますが、落ち着いた頃に広く会員の皆さんにお声かけして設立総会を開催したいと考えています。引き続き、よろしくお願いします。（南予支部三役）

2020 年度　地域・中小企業論　愛媛大学提供講座

「講師の人生における選択と生きる力を学ぶことで職業観と勤労観を醸成する」ことを目的とした 2020 年度愛媛大学提供講座（地域・中小企業家論）を実施しました。新型コロナ感染症対策のため、「過去ご登壇いただいた講師の映像視聴」「ライブ配信」「対面・リモートのハイブリッド」等、様々に形を変えながら授業を行いました。初の取り組みであったものの、快く講師をお引き受けいただいた会員企業の皆様に感謝申し上げます。

学生からは「企業情報だけでなく、社会環境をよくするためにどのようなことに取り組んでいるかという話が興味深かった」「大企業・中小企業はあくまで分類であって、本当に大切なことは職種や会社の大きさだけでなく自分がやりがいをもって働くことなのだと学び、考え方が変わった」といった感想が寄せられました。

リモート参加の学生に向けて講演する玉井和幸さん

実施期間：10 月 6 日～ 2 月 2 日

登壇いただいた皆様：阿部祥太さん、堀内章さん、眞鍋明さん、玉井和幸さん

企業研究協力企業：㈱昆布森、㈱世起、愛媛医療生活協同組合、ネッツトヨタ瀬戸内㈱

文責：難波　賢太（愛媛同友会事務局）

2020 年度　松山市立小中学校のキャリア教育

愛媛同友会は、職場体験実習等のキャリア教育の経験を重ね、2012 年に松山市教育委員会と協定を結び市内小中学校でキャリア派遣事業を行っています。今年度は新型コロナにより県下の職場体験が中止となる中、地域の学校の期待に応える形となりました。

キャリア教育の目的としては、中小企業の経営者や社員の人生の選択（生き様）を伝えることを通して、子どもたちに健全な職業観・勤労観を醸成することです。

子どもたちは、人生の先輩である皆さまの熱い想いを肌で感じ、「自分らしく働くこと」について考えるきっかけになっています。

一人でも多くの子どもたちに愛媛の良さ、中小企業の良さ、自分らしく働くことの素晴らしさを、皆さまの力をお借りしながら伝えていきたいです。

津田中学校では、㈱クラッチの伊藤陽介氏が「仕事」と「労働」の違いを授業で話されました。「仕事」とは、自分の意志で自分の使命と思える活動で働くこと。「労働」とは、生活費を稼ぐためだけに働くこと。このお話に、私自身とても考えさせられ、「仕事」というものを貫き通したいと改めて強く思いました。

事務局員としても発見や気付きが多いため、私自身も謙虚な姿勢で学び続け、今後のキャリア教育活動に生かしたいと思います。

今年度は下記 5 校を実施しました。未来ある地域の子どもたちへ素晴らしい授業を行っていただき、改めて感謝申し上げます。

授業内容を詳しく知りたい方は、同友会ホームページをご覧ください。登壇にご興味のある方は、事務局まで気軽にお問い合わせください。

＜ 2020 年度　松山市キャリア教育講師派遣　実績＞

（順不同）

（1）南第二中学校
日時：2020 年 12 月 1 日㈫
講師：前田 眞 氏　愛媛大学 社会連携推進機構　教授
（地域連携コーディネーター）

（2）余土中学校
日時：2020 年 12 月 3 日㈭
講師：本田 敏郎 氏　㈲オルソ本田　代表取締役社長
武田 正輝 氏　恭栄自動車㈱　代表取締役
好永 和広 氏　㈱昆布森　代表取締役社長
阿部 祥太 氏　㈲阿部木工　代表取締役
堀田 真奈 氏　NPO 法人ワークライフ・コラボ　代表理事

（3）津田中学校
日時：2020 年 12 月 9 日㈬
講師：本田 美紀 氏　㈲オルソ本田　取締役
桑波田 健 氏　岡田印刷㈱　代表取締役
中道 昇 氏　㈲モンド　代表取締役
村上 和裕 氏　㈱ハート　経営企画室チーフ
伊藤 陽介 氏　㈱クラッチ　サービス管理責任者

（4）松山南中学校
日時：2021 年 1 月 22 日㈮
講師：中道 昇 氏　㈲モンド　代表取締役
和田 瑛 氏　㈲遠藤青汁　総務
櫻田 直也 氏　㈲さくら　代表取締役
川﨑 暁子 氏　㈱エルパティオ　代表取締役
ほか社員 4 名
中野 恵太 氏　㈱薄墨羊羹　代表取締役　ほか社員 2 名
滝口 貴士 氏　えひめ住販　代表取締役　ほか社員 1 名
髙橋 大輔 氏　ソニー生命保険㈱　ライフプランナー
ほか社員 1 名

（5）鴨川中学校
日時：2021 年 2 月 3 日㈬
講師：渡邉 泰正 氏　㈱クラッチ　代表取締役　ほか社員 1 名
中道 昇 氏　㈲モンド　代表取締役
阿部 祥太 氏　㈲阿部木工　代表取締役
本田 美紀 氏　㈲オルソ本田　取締役
藤岡 貞雄 氏　藤岡萬建設㈲　代表取締役
池野 幸子 氏　㈱紫蘭　代表取締役
好永 隆之 氏　㈱昆布森　常務取締役
馬場 友加吏 氏　㈱フェローシステム　取締役

※道後中学校は、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。ご登壇予定だった皆さまは、ご協力ありがとうございました。

文責：藤原　里穂（愛媛同友会事務局）

中学校での授業の一コマ

2021 年度 第 4 期 松山大学「松山市中小企業振興円卓会議・提供講座」

「地域中小企業論　私の人生（キャリア）設計、その意味と価値」

◆毎週木曜日・第３時限（12 時 30 分～14 時 00 分）

※ 講師のテーマ名は変更する場合があります。

回	日程	テーマ（案）	講師（敬称略）
1	4 月 15 日	・提供講座ガイダンス なぜ提供講座か・中小企業の実態と役割を学ぶ意義	安丸　雄介 愛媛県中小企業家同友会　事務局長
2	4 月 22 日	○大手か中小企業か。 ～大手 3 社、中小 4 社を渡り歩いてきた答え～	岩城　博之 株式会社ロジカルマネジメント 代表取締役
3	4 月 29 日	○落ちこぼれでも考え方ひとつ ～心さえあれば社会に認められる～	世良　洋介 株式会社世良　代表取締役
4	5 月 13 日	○銀行マンから中小企業経営者へ ～想定外の人生を楽しもう！～	米田　順哉 NPO 法人家族支援フォーラム　理事長
5	5 月 20 日	○今やれることをやる ～後継者に生まれて～	田中　洋平 ギノーみそ株式会社　製造部 課長
6	5 月 27 日	○私が今日、就職の先の「ワークライフバランス」を考えれば、人生はもっと幸せになるかもしれない	堀田　真奈 NPO 法人ワークライフ・コラボ　代表理事
7	6 月 3 日	○転職の末たどりついた天職 ～障がいのある子どもたちから教えられたこと～	櫻田　直也 有限会社さくら　代表取締役
8	6 月 10 日	○多くの失敗と小さな成功の積み重ね ～自分が変化することで気付き得たこと～	中　周作 株式会社ナカフードサービス　代表取締役
9	6 月 17 日	○挑戦すれば叶う 弱小鉄工所も捨てたもんじゃ無い。 ～自分だけのカッコイイってナニ？～	石川　義和 有限会社石川工作所　代表取締役
10	6 月 24 日	○大手を辞め創業・大企業と中小企業の違い ～自分の力で自分の未来を創っていこう～	松本　英次 株式会社アービンズ　代表取締役
11	7 月 1 日	○小さな工務店の苦悩と喜び ～良い家をつくり、幸福をつくる～	藤岡　貞雄 藤岡萬建設有限会社　代表取締役
12	7 月 8 日	○無理といわれた時からチャレンジははじまる	山内　満子 スリーラインズ株式会社　代表取締役
13	7 月 15 日	○東温市中小零細企業の発展を目指して エコノミックガーデニング東温	伊賀　丈洋 東温市産業創出課　産業創出係長
14	7 月 22 日	○世の中で一番嫌いな仕事が天職になった ～好きな仕事を選ぶのではなく出会った仕事を好きになる～	眞鍋　明 株式会社マルブン　代表取締役
15	7 月 29 日	○自分は何のために働くのか？	玉井　和幸 パートナーシップ経営塾　代表

<2021 年 4 月から 15 講義、企業実践とその意味・時代背景>

◆講座目的：①生きた経済や経営を実践的に学ぶことで日本経済の仕組みと、中小企業の全体像（歴史、魅力、役割、強み、弱み）が理解でき、今後の展望として中小企業が経済の主役であることが発見できると同時に、中小企業の未来を担う人材のための講座です。
②世の中は捨てたものではなく「信頼に足る」ということについて講師を通して学ぶ。
③講師陣は中小企業の未来を切り拓くために産・学・官連携によって構成します。

◆講座特徴：中小企業の歴史や面白さと価値を体系的に学ぶこと。講師の人生における選択と生きる力を学ぶことで職業観と勤労観を醸成することを目的として構成します。

二幸送風機株式会社
REALIZE TWO HAPPINESS
私達は、「風の匠」として、常にファン技術の可能性に挑戦し、
社員の希望とお客様の感動のふたつの幸せを実現できる会社創りをめざします。
本社・工場　〒791-8022　089-925-6401
愛媛県松山市美沢二丁目3-7　089-925-6259
社員、顧客のふたつの幸せを実現する企業を目指して　http://www.nikofan.com/

しののめ 東雲 かなぼこ
無添加じゃこてん
こだわりのじゃこ天
その一、宇和海・瀬戸の新鮮な魚を使用
その二、添加物を使用していません。無添加！
その三、天然岩塩使用
〒 790-0004
愛媛県松山市大街道 3 丁目 7-4
（松山城ロープウェイ乗り場斜め前）
TEL・FAX：089-935-8622
HP アドレス：http://umajaco.jp

同友会で俳友会

四月になりました。昨年は中止になった所も多かった入学式ですが、今年は工夫した形で挙行される学校が多いようです。入学式は春の季語として定着しています。

最優秀賞

つつじさく丘の上でのかくれんぼ

大吉さん（有限会社ユアーズ・ケア）

背丈以上のつつじの咲く丘で、子どもたちが楽しくかくれんぼをしています。つつじの大きさと、かくれんぼという遊びが見事にマッチしています。つつじを漢字の躑躅ではなく平仮名で表記したことにより、爽やかな印象を与えてくれる俳句になりました。

以下なるべく沢山の俳句を紹介します。

雨の午後つつじついばむ錦鯉

大北　雅浩さん（愛媛県中小企業家同友会）

つつじの花びらが池に落ち、それを錦鯉が餌と間違えてついばむ様が描かれています。上五の「雨の午後」が、雨の音のみが聞こえる静寂を際立たせています。錦鯉を夏の季語と扱う歳時記もあり、季重なりとなりますが、春の雨に花びらを落とすつつじの俳句と解釈しました。

コロナ禍で遠足実施近場のみ

片岡　彩夏さん（ＮＰＯ法人家族支援フォーラム）

昨年の春は多くの行事が中止になりました。今年は色々な工夫をして行事が行われています。今年は遠足も近場ですが行われます。体験学習の本来の意味を考える良い機会かもしれません。

遠足の歩み急かせる夕立雲

佐川　長生さん（有限会社ユアーズ・ケア）

朝学校を出発するときは晴れ渡っていました。遠足のお楽しみのお弁当を食べた頃から、にわかに雲行きが怪しくなってきました。雨の降る前に学校に戻れるよう、先生が子どもたちを急かせます。誰もが一度は経験したことのありそうなシーンをうまく切り取りました。夕立雲は夏の季語で季重なりですが、春の遠足の俳句と解釈しました。

廃屋にひときわ寂しぼけの花

大野　智加子さん（株式会社コピー愛媛）

廃屋になって久しい家の庭ですが、毎年春になると可愛らしいぼけの花が咲きます。廃屋の寂しさを一層際立てます

五　月　号

兼　題　「五月」「新茶」「初鰹」「新緑」「筍」

締め切り　四月十五日

六　月　号

兼　題　「虹」「汗」「雨蛙」「若葉」「田植」

締め切り　五月十五日

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題にかかわらず自由に詠んでいただいても構いません。

講評：髙橋　大輔さん（広報情報化委員）

最優秀賞の大吉さんには、表彰状と㈱スリーラインズ（山内満子さん、南予支部）のステキな商品を贈呈いたします。

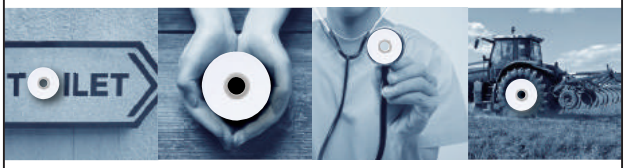
○㈱スリーラインズの「きぬ青のり」

井戸から汲み上げたきれいな海水を用い、密閉したタンクで養殖しているため、不純物がなく絹のように美しい管状になることから「きぬ青のり」と命名しています。エビ・カニなどからも隔離された環境ですので、甲殻類アレルギーの方も安心して食べることができます。料理やお菓子の材料として、芳醇な磯の香りをお楽しみください。

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101



Wonderful Communication
www.e-itoman.jp
For Wonderful Life
Itoman

“平成の赤ひげ”の経営相談室からアドバイス

必要とされる企業と人

秋川保親 氏
秋川会計事務所㈱取締役
愛媛同友会　経営相談室長

世の中には、どうしても必要なもの、在っても無くても良いもの、邪魔になるものの三つがあります。

これは、人間や企業でも同じです。ご承知のように、どんな仕事にも共通するのは、社会が必要としているから成り立ち、必要としなくなれば消滅します。仮に、一軒の「うどん屋」が潰れそうだからと言って、うどんを食べに行くお客様はいません。

世の中が求めなくなり、人々が必要としなくなれば大企業といえども存続できないのが経営の大原則です。

事業で成功している人の共通点は、自分の仕事に使命感と情熱を持ち、社会のニーズを常に学び、損得でなく、お客様の期待を超えるサービスや仕事に喜びを持って頑張っている人たちのように思います。

会員掲示板

【訃報】

愛媛同友会会員　阿部祥太氏・㈲阿部木工　代表取締役のご尊父様である 阿部信之様（享年67歳　元・会員）が 2021 年 3 月 10 日、永眠されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

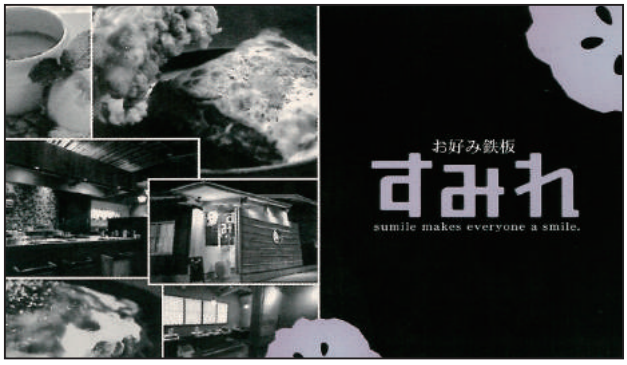
※会員企業さんの取り組みが主体となって掲載されていた記事を紹介しています。

◆ 2021 年 2 月 16 日・愛媛新聞：㈱モバイルコム「会員らの菓子　子どもたちに　モバイルフィット県社協を通じ寄贈」
◇ 2021 年 2 月 17 日・愛媛新聞：スリーラインズ㈱「アオノリ養殖　人を結ぶ」
◆ 2021 年 2 月 19 日・愛媛新聞：河原パティシエ・医療・観光専門学校「山里に声の贈り物　旧中山町歌や朗読劇収録」
◇ 2021 年 2 月 20 日・愛媛新聞：ネッツトヨタ瀬戸内㈱「地域に見合った公共交通考える　松山で自治体関係者ら」
◆ 2021 年 2 月 20 日・愛媛新聞：河原医療大学校「作業療法士の卵　災害支援学ぶ」
◇ 2021 年 2 月 23 日・愛媛新聞：㈱薄墨羊羹「羊羹　赤ちゃんもペロリ　ミカンやカボチャ　ペーストに」
◆ 2021 年 2 月 26 日・愛媛新聞：河原デザイン・アート専門学校「まち協盛り上げよう　映像編集専門学生が協力」
◇ 2021 年 2 月 26 日・愛媛新聞：河原デザイン・アート専門学校「高資格合格おめでとう　河原学園 123 人「称える会」」
◆ 2021 年 3 月 1 日・愛媛新聞：㈱レスパスコーポレーション「5G 活用シェアオフィス　東温の商業施設に開設」
◇ 2021 年 3 月 1 日・愛媛新聞：聖カタリナ大学「高齢者目線　介護優しく　聖カタリナ大生ら　エプロン・タオル開発」
◆ 2021 年 3 月 8 日・愛媛新聞：河原学園「プロに学ぶ　仕事の魅力　松山でフェスタ」
◇ 2021 年 3 月 10 日・愛媛新聞：河原学園「友や恩師の言葉力に」

～お知らせとお願い～

事務局では、愛媛新聞を購読しており、愛媛新聞紙面上の記事につきましては掲載情報をお知らせするとともに保存をしております。他紙につきましても、報道・掲載がございましたら、ぜひスキャンデータやコピーをお送りください。

なお、出版物や発行物のコピーや写真を SNS 含め無断転載すると、著作権法違反となる場合がございますのでご注意ください。



2020 年度　愛媛同友会　第 10 回理事会　議事録

【日時】2021 年 2 月 25 日㈭　18 時 30 分～ 20 時 50 分　【会場】Zoom ミーティング
【出席者】理事 19 名　委任状 7 通　事務局 4 名　【議長・議事録】安丸雄介

開会挨拶：田中正志代表理事

協議事項

（1）第 9 回経営フォーラムの総括に向けて感想等について意見交換された。実行委員会で意見を総括へ反映させていく。

（2）次期理事選出に向けた理事役員の心得（2020）の扱いについて協議された。結果、理事役員の心得（2020）にもとづき選出に努めることを前提として、2021 年度の理事役員は支部三役・正副委員長のうち理事とならない場合を容認する過渡的措置を引き続きとる。ただし、2022 年度以降は過渡的措置を原則延期せずに、理事役員の心得（2020）にもとづいて理事選出を出来るように1年かけて努力していくこととした。

○理事の心得がいま出来ていなくとも「努めること」、やりたいと思っていることが大切。2022 年度以降は過渡的措置が「ない」ということで、1 年間で結論を出すことにしたい。過渡的措置があることで歪みもあるかもしれないが、2021 年の 1 年かけて正していくことが総意。

○本論点とは別だが、役員選出基準の議論に関連して各支部・委員会で女性理事・役員の登用も今後真剣に考える必要がある。

（3）地域づくり方針について米田順哉代表理事より説明され協議された。引き続き、メール等にて方針への意見を受け付ける。また、従来の地域づくり方針に記載したキャリア教育や金融機関との連携等の項目を企業づくり方針・同友会づくり方針へ明記したため次回理事会にて県運動方針すべて承認事項として挙げていく。

○地域づくりには現状認識を共有することが基本であり、全国的な会員減や厳しい経営環境の中でどう地域をつくるのか同友会が力を発揮する時期。環境問題もこの 10 年が勝負という危機感を共有する必要がある。日本経済ビジョンは学習をはじめ、愛媛の地域経済ビジョンを作るのは難しいため、いつまでに作るというバックキャスティングで考え目標を立て、例えば 2025 年の全研までに案が出来ているなどが考えられるのではないか。

○これまでは広報の学習会テーマは情報発信力が主だったが、あらゆる時事テーマについて学んでいく必要がある。また、報道関係者の懇談会は全国的にも特徴的で、広く会員さんに参加してもらえる仕組みづくりが必要。

○政策委員会を自身で形にしていくために各支部例会、委員会など様々に関わっていく中で、政策に関しては「すべてに関わらなければ出来あがらない」のではないか。

（1）入会・退会承認

承認事項

（2）南予支部設立に向けた取り組みと、南予準備会役員の理事会オブザーバー参加について承認された。

○セレモニー的なキックオフは行わず、2021 年 3 月に交流の場をもって設立企画に代える。また、「セレモニー的な設立記念総会」は新型コロナの情勢が南予で落ち着いた時期に行う。

○原田浩会員〔㈱誠実村 代表取締役社長〕を基本として理事会へオブザーバー参加していく。

（3）ローカル SDGs 四国（LS 四国）の入会について承認された。事務局で入会手続きを進める。

○中同協・四国ブロックの環境経営委員会にて LS 四国へ積極的に参加していくことで合意している。

（4）マイナビ「高校生向けフィールドスタディサイト」LOCUS へ周知案内等の協力依頼が承認された。

（5）チャレンジ・ジョブ学生補助員の交代（山内康平氏）について承認された。

（1）前回理事会報告（文書報告）

報告事項

（2）中同協・正副代表理事会議、各支部・委員会等からの報告

○米岡一嘉・政策委員長より中同協・憲章条例・政策委員会合同会議からの報告がされた。7 月 20 日「中小企業の日」を中心とした「PR 月間」について、中同協中心に 1000 名のオンライン全国会議を行う予定。また『地域金融の未来』の著者森俊彦氏による講演があり、商工中金の対話型当座貸越（無保証）、日本公庫の資本制劣後ローンの活用、証券会社の株式担保ローンの 3 点から活用をと紹介されたことと、『地域金融の未来』の書籍購読も勧められた。

○武田正輝・広報情報化委員長より、2 月 18 日に参加した中同協・広報委員会の報告として、奈良同友会のパンフ改訂や、ホームページに例会のコメントを掲載すること、また資料請求のページも設け会員が資料をお届けに行くなど、広報を増強にも関連づけ多彩に取り組まれている事例が紹介された。

○ 2020 年度キャリア教育講師派遣授業実績（文書報告）

（3）全国・他団体行事について（文書報告）

○ 2021 年度・松山大学提供講座について（昨年度に予定していた講義が延期されました）

○ 3 月 13 日（土）10：30 ～ 17：30 中小企業問題全国研究集会 from 福島　目標 10 名、申込 8 名

○ 3 月 20 日（土）13：00 ～ 16：45 四国ブロック連携環境を考える会（高松サンポート＋ zoom 併用）

○愛媛大学スポーツ健康科学講座アンケート調査報告・セミナーのご案内（うつ病と新型コロナ感染症対策 オンラインセミナー）4 月 16 日（金）16：00-18：00

閉会挨拶：米田順哉代表理事

私たちは ICT で、誰もが働きやすい社会を創出します。
株式会社 フェローシステム　http://www.fellow.co.jp/　089-987-6046
特定非営利活動法人 フェロージョブステーション　http://npo-fjs.org/　089-945-7698
システム開発事業　Web 開発事業　就労移行支援事業
就労継続支援 A 型事業　就労継続支援 B 型事業
放課後等デイサービス事業　アフリカ事業

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
GINO MISO CORPORATION ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004　愛媛県松山市大街道２丁目３－１５
携帯　０９０－１１７０－１８６０

ALTERATION & CLEANERS

清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

いっせいグループ
Issei Group
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

- 炭焼ととりでん　三番町店　089-915-1194
- 玄品ふぐ　松山三番町の関　089-945-3829
- 花咲す箱屋　089-968-6836
- 居酒屋 銀の鶏　089-927-1778
- 愛彩館　089-955-2008
- 居酒屋 ぶらぶらあるき　089-933-6716
- レストラン・カフェ haco　朝生田店　089-935-8558
- お酒の飲む店 姫の蔵　HIMENOKURA　089-947-6817

弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228㈹
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア

平野薬局グループ

株式会社　平　野

エコアクション21

〒794-0028　今治市北宝来町2丁目2-22
TEL　(0898) 32 - 0255
FAX　(0898) 32 - 0350

税理士法人
asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部　真 ／ 井上　徳之 ／ 近藤　壮 ／ 十河　篤史

〒790-0066　愛媛県松山市宮田町 186 番地４　松山駅前ビル２Ｆ
TEL：089-948-8294　FAX：089-948-8296

企業の未来を築くのは、人

人事を核としたトータルな経営支援サービスを通じ
職場の安心（労務管理）と企業の未来を支えます

社会保険労務士法人　横本事務所

〒791－3120　愛媛県伊予郡松前町 1350-6
TEL　089-984-2078　FAX　089-984-8533
URL　http://www.humanity.co.jp

～人の一生を支えられる企業になりたい～

社団法人　日本義肢協会会員
＝義肢・補装具・車椅子・補助杖・その他福祉関連商品＝

有限会社　オルソ本田

オルソ本田 ORTHO HONDA

〒７９０－０９４７
松山市市坪南丁目４番２４号
ＴＥＬ（０８９）９５８－６６１７
ＦＡＸ（０８９）９５８－６６４１
E-mail:ortho@abelia.ocn.ne.jp
http://ortho-honda.com/

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～
家庭用からプロ仕様まで / 消防・防災の専門商社

株式会社 岩本商会

本社　松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL 089(947)2111・FAX 089(947)2116
高松支店 / 宇和島営業所 / 姫原倉庫
https://www.iwamotosyoukai.co.jp

お住まい相談員って何をしてくれるの？

1 希望に合った施設をお選びします。

2 施設への連絡や見学予約、日程調整も。

3 施設見学にも同行します。

※ご希望や地域によりご相談

ウチシルべなら
入居まで無料でお手伝い。
高齢者の住宅、老人ホームをお探しなら
ウチシルべ松山
高齢者住宅仲介センター
フリーコール0120-951-705
松山市中村2丁目1-3
三福住まいの体感プラザ内

NPO法人
家族支援フォーラム

しょうがいのある方の地域生活をサポートします。

めん処 矢磨樹
Happy Clean
ゆるり宿屋 夢家
CLUB HOUSE yume ya グラブハウス夢家

http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!

服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171－1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS

ENEOS 株式会社特約店
～灯油・軽油・A 重油の配達もお任せください～

日興石油株式会社

本社 中の川SS	松山市湊町4丁目1番地2	089(931)3221
三番町SS	松山市三番町6丁目4－17	089(941)7685
カーフォート かもがわSS	松山市鴨川2丁目17－1	089(978)1616
和気SS	松山市和気町1丁目473－1	089(979)2044
配送センター	松山市空港通4丁目3－39	089(972)1002

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店
株式会社トータル・ビル・サービス
松山市松前町 2 丁目 8 － 3
TEL 089-946-3255

ハト飛来防止用忌避剤
ハートジェル
Pigeon Evasion Jell
HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？**「ハートジェル」**はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は 1 年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来(あした)を考えるシステムの包装商社
株式会社 パステムマツザワ

本社	〒791-8507	松山市久万ノ台695番地1	TEL 089－925－7811
中央市場営業所	〒791-8016	松山市久万ノ台348番地1	TEL 089－924－3380
宇和営業所	〒797-0045	愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894－62－8980
新居浜営業所	〒792-0872	新居浜市垣生3丁目310－11	TEL 0897－67－1788
広島営業所	〒733-0804	広島市西区山手町17－3	TEL 082－235－1003
高知営業所	〒780-8040	高知市神田971－1	TEL 088－833－3433
徳島営業所	〒771-0204	徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200－1	TEL 088－698－1585
香川営業所	〒761-2403	丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877－35－7010
パックマート久万/台店	〒791-8016	松山市久万ノ台684－1	TEL 089－924－2475

和洋菓子製造
株式会社 世起

愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに

共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ

本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL(089)931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味
お届けします

株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE

松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156